

序 文

本学研究活動一覧も齡12年を越えて、1989年分第13輯が刊行されることになり、今年も又多数の論文が紹介されることは、喜ばしいことと云わねばならぬ。

最近では、大学の活性化や自己評価のことが、大学審議会や国立大学協会等で種々論議されていますが、私達の業績一覧も、自己評価の一環としては、それなりの意義があると考えています。唯、単に論文題目を羅列するだけでどの程度の意味があるかは反省し質的向上のための自主規制の必要があろうと云われてもいるが、こう云う方面の研究が本学としてはもう少し推進されてもよいのではないかと云う領域も分るような気がする。問題点を提起し、学内的にも議論し、又他大学の状況も調査研究するのも一策であろうかと存じます。

兎も角もこの一覧が少しでも研究活動にとって刺激になることを念願するものであります。

学 長 山 崎 高 應